

イ・ヨンスハルモニの記者会見(2020.05.07、場所:大邱、全文)

※()は原文の通り、[]は翻訳者によるものです。
口調や乱暴な言葉など、そのままにしてあります(例:人、奴、あの方など)。
意味不明の部分や類推できるもの、文中の誤りも、「そのまま」訳しました。
【訳:大畑正姫】2020.5.25 作成、5.30、6.3 訂正*訂正箇所には下線

私は 92 年からユン・ミヒャンさんに(被害事実を)申告して、ユン・ミヒャンさんが途中から出て行って、また入ってきました。そうやって今日まで一緒にやっています。それで、挺身隊対策協議会の博物館を建てる時は、西大門刑務所でした。そんなときに、タレントのパク・キョソリムさんと講義もしたし。挺身隊対策委員会の事務所に行って私が証言したんです。博物館を建てるということ。だけど私は一度も、私は言ったんです。「代表と呼ばないで。恥ずかしい」と言ったのに、そしたら私を代表として待遇すべきじゃないですか。そんなことは一度もありませんでした。博物館が 2012、2015 年度に建てられました。

私は米国へいつも行って来ました。120 日[121 号]決議案を通そうと、ワシントンに行っても誰もお金を一銭も足してくれた人はいませんでした。その米国に住んでいる同胞の皆さんが、ほんの少しずつしてくれた時は、とてもその人たちがありがたかったし、申し訳なく思ったんです。でも、決議案を通過させようとしたら、どれほど大変ですか。こんなことをハルモニがそうやろうとして来たのなら歓迎でもしてくれるとか。でも、そんなことは全くありませんでした。

それだけではありません。私が 92 年から飛行機に乗ったのは、もう 110 回も乗ったんです。いろんな賞ももらったし、誰も挺身隊対策委とか、そこに「挺身隊ハルモニと共にする市民の会」です。挺身隊です。挺身隊というのは工場に行ってきたハルモニなんです。工場に行ってきたハルモニだと言うなら、慰安婦まで売ったんじゃないですか。慰安婦活動してやったのに、今は入っているんです。日本がこれをちゃんと区分しますか。これは挺身隊の工場に行ってきたハルモニでなく、慰安婦でもなく。なぜこれをハッキリさせられないのですか。これをハッキリ区分したら、日本が解決できたんです。これをハッキリ区分しないから、日本も右往左往したんでしょ。こんなことも責任があるんです。

私に一度も代表待遇をしてくれたこともないし、挺身隊対策委に共同代表の人たちがいるんですが、キム、その人の夫は弁護士だし、その日が水曜日だからデモ(集会)しようとキム・ヘウォンさんが。「ハルモニ。(タボン[親指を立ててグッド!]) だって」。そしたらユン・ミヒャンがそのタボンの手をパツとはらったんです。それは、どれだけ憎たらしいのでしょうか。でも、こ

らえて何も言いませんでしたよ。いろんなことがあったけど、私はずっと我慢していたんです。

サンフランシスコで中国の判事が32年間、判事をしていました。私たちが少女像を建てるというので、「いや、私たちもやらなくちゃ。お姉さんと一緒にやらなくちゃいけない」って。それでその人は判事も辞めて私たちと一緒にやったんです。2年目にして、韓国、中国、フィリピンに少女像を建てたんです。

8月14日、南山公園にその少女像を持って行きました。こんな時に挺身隊対策協議会に[ソウル市の]朴元淳市長が協力してくれたのですが、これをやろうとしたときに、「いや、他のこともそうだが、あんたたちがやったことはない、私がやった」、マイク・ホンダかな、日本人だけど決議案を通して少女像を建てた方です。そんな方と来て、自分たちがやるというのです。挺身隊対策委で。いや、これだけは私がやると言って。判事たちも出席して、南山公園に移したんです。

イ・ヨンスが何か悪いことをしましたか。国民基金についても反対したし、何でも反対したし、ともかく私はお金が全部なのではありません。93年だったか、94年ですよ。キム・ボクスンとムン・オクチャと、イ・ヨンスと大使館前で94年1月25日に刃物を持って。私たち3人が死んだら他のハルモニたちの願い通りにしてくれるかも。それで短刀を持って、あの日は水曜日だったけど、とても寒かったんです。オーバーの中に短刀を忍ばせて、私は泣きました。でも、そういうことは報道しません。なぜ、そういう重要なことを報道しないのか。

挺身隊対策協議会という所はどういう所ですか。自分たちと一緒にいるハルモニは被害者で、他の所にいるハルモニは被害者ではないんですか。ナムムの家もそうですよ。あそこにいるハルモニたちだけ被害者で。あの挺身隊対策協議会、ナビ[ちょうちょ]ハルモニ、といって有名になって入れるじゃないですか。キム・ボクトンハルモニと言えば、あのハルモニのお金ですか。何でもあのハルモニにやらせて、やらせて。あまりにも、そんなこと間違っているし、悔しい。

2015年の韓日協定のときです。日本から10億円が入ってくるのに、それを代表だけ知っていて、代表が知って、そういうことなら外交通商部も罪がありますよ。被害者にも知らせなくちゃ。私が知っていたら返すのに。その(団体)代表の人たちだけに話して私は知りませんでした。

28日公開するとき、私はソウルにいました。その時、挺身隊対策協議会の「憩いの場」という所で、あれを公開するとき、外交通商部の長官はユン・ビョンセじゃなくて次官だったかな？その人が「憩いの場」に来たんです。私が胸ぐらでもつかもうかと思いました。自分たちは知っていたはずじゃないですか。28日以前に入ってきたんじゃないですか。10億円が入ってきたのは知りませんでした。私はナムムの家にも良く行ったんです。良く行っていたんで、ユン・フナムという私と同じ年のハルモニがいるんですが、朝私が食事しようとして行ったら、あ

んた、ちょっとここに来いって言うんです。その時はしばらく経った後ですよ。10 億円出て。私には癌が二か所ある、肺がんと子宮がん。私はあの 10 億円から 1 億ウォンもらわなければならない、息子に渡さなければならない、と言って泣いていたんです。そうだね、そうすればいい、と言うと、自分は使えないと。その時もナムの家でアン・シゴン所長はこの話をしてあげませんでした。私は 10 億円のお金がいつ入金されたのかは知りません。あの時は発表されて…。

ハルモニたちは自分たちがはっきり分かってもらったものはありません。あの人たちが何も分からなくなったハルモニたちを利用してもらったというし。それも私は良く分かりません。受け取った人は受け取ったというけど、入ってくることを知らなくちゃ。入ってくるのが分かっていたら、私はそれを全部返したはずですよ。それを騙していたんです。こんな状態です。細かいことは私が話していないことも多いんです。でも、デモするときにはやるものではありません。学生たちが遠くから来るでしょう。そのわずかながらのお金をキチンキチンともらうんです。それをもらって少し足して昼ごはんでも学生たちに食べさせてあげればいいのか。私はそれと思うと、水曜日は一番胸が痛かったです。

そうやって騙され、騙されても、私があちこちで女性人権運動家だ、米国では女性人権運動家だと言われたのに。私は哲学博士もらったのも名誉博士ですよ。私が勉強したら何でもやったでしょう。私が勉強しなかった代わりに、聞いたり、自分が経験したりしたこと、それがそのまま哲学でした。大邱大学のホン・ドクユル総長さんがいる時、私の願いを聞いてください、博士の学位をもらいたい、すぐに総長さんが話してくれるでしょう、と言って、その時教育監が出たときでした。教育監が出た年の 5 月 30 日、私が哲学博士の名誉博士をもらいました。私がこれまで見て聞いてきたことは、これは生きた哲学博士なんだなと思いました。

2018 年だったか、19 年だったか分かりません。11 月 23 日、50 か国でウーマン選出しました。2000 人をですよ。大韓民国ではイ・ヨンスが入っていました。これはドキュメンタリーで出るんだそうです。ドイツ、ベトナム監督、パリ監督、韓国はチョン・ヘソンが監督しています。このようなことがどれほど重要ですか。でも出ませんでした。一度も(報道)出たことはありません。

どれほど大変ですか。私はちゃんと勉強できず、何も知らないのに。ナムの家の映画があります。ピョン・ヨンロタ[ピョン・ヨンジュ]監督が撮った「息づかい」、あの時は誰もいませんでした。ベトナムに行ったんですが、子どもたちに足首がないんです。聞いたら韓国が銃で撃ってなくなったというので、私が「アイゴ、本当に申し訳ありませんでした」と謝りました。私が少しずつ貯めたお金 500 万ウォンを私たちが悪かったので差し上げました。こんなことは寄付金で入ってきたものを出すのが当然ですよ。一人のハルモニだけに使われるのではない

でしょう。全国のハルモニたちに全部上げなければならないのに、そうではなかったのです。

これまで30年間ずっと。私の申告もユン・ミヒャンが受けたし、ユン・ミヒャンと30年を一緒に今までやってきたのに。これを解決しなければならないじゃないですか。どうして解決しないんですか。解決もしないで自分は何なの、国会議員だか、長官だか、そんなの、そんな所へ行ったユン・ミヒャンは知りません。挺身隊対策委員会で一緒に解決しようと言っていたユン・ミヒャンがそのことをやらなければならないと思うし、今もそう思うんだけど。

今朝電話があったんです。「ハルモニ、それを解決しようとするんじゃないですか」。それで私が「今、私はあなたのような人は知らない。私は国会議員のユン・ミヒャンは知らない。挺身隊対策協議会(のユン・ミヒャンだけ知っている)、なぜ挺身隊が慰安婦をやるんだ?」こんな風に問い詰めました。

そして他のひとが理事長になったと(イ・ナヨン新任理事長)電話がきたので、私はあなたのような人は知らないと言いました。私が間違っていますか? 解決しようとしたのなら、なぜ解決してから行くとか。自分の私欲を得ようと慰安婦問題を解決しないのに。どこに行つて「今、解決しようとする」などと話にならないじゃないですか。こんな人が国会議員になっていいんですか。駄目ですよ。慰安婦問題、解決しなければなりません。国会議員はできません。

私の一番胸が痛いのは、水曜日の炎天下でも(学生たちが)親から少しずつもらったお金を、それを[カンパで]出すんです。私の一番胸が痛いのはそれなんです。それを私が見て「これをもらうべきなのか」と言ったことがあるんですが、団体の人たちはそれを良いことのように受け取るんです。ひどいと思いました。私は年をとって気力もありません。私はやれるだけはやりました。初めはキム・ハクスンハルモニがやりました。最後は、はい、堂々とした被害者、堂々とした特攻隊被害者、神風被害者、イ・ヨンスが最後を飾ります。

私が考えるに、水曜日に学生たちが来て(集会)、これでは勉強できません。私の考えです。私の覚悟です。私は水曜デモを終えようと思います。終えて。このために学生たちの心に傷が大きいと思います。このデモを終えて、日本と韓国の若い人たちが行ったり来たりして親しく過ごし、私は謝罪、賠償は百年でも千年になっても謝罪、賠償を受けるべきです。

水曜日の集会をなくして、私は大邱に歴史館があります。これもまた、挺身隊ハルモニと共にする市民の会です。すると日本人のイ・ヨンスは挺身隊なのか、慰安婦なのか。堂々と慰安婦として出てきて闘って、なぜ挺身隊に属しているのか、このような話は何度も聞きました。でもそれが何のことか分かりませんでした。また、ソウルでもそうでした。挺身隊対策協議会、挺身隊協議会です。慰安婦ではありません。こうして私が米国や日本に、世界中を回ってもこ

の挺身隊市民の会では私が一人で行けないでしょう。誰か連れていかなければならないんだけど。私が何とかやりくりして連れて行きました。あんなに行事は多かったです。

時には恥ずかしく思う時もありました。どうしてイ・ヨンスが、私が堂々とした被害者なのに、ユン・ミヒャンさんに申告したとき、ハルモニの福祉をするキム・シンシルという人がいました。ある教授が来て「このハルモニに間違いないのか」というので、「いいえ、行った日が分かりません」話にならないでしょ。(日本[台湾]へ)行った日付が分からないなんて。でも私ははっきり証言しました。新竹の神風部隊を探して、98年にも行って、その軍人にも会ったし。98年に行くと、少年が爺さんになって、その爺さんが証言台に出てきたんです。「このハルモニがあの時、5人来たのだが、そこにいた人」だとして、そのおじいさんが証言しました。私が46年5月頃、出て来たのですが、その年はとても寒かったです。どんな女の子か分からず出て来いと言われても私が怖くて出て行けなかった、出て行くと泣きながら梅毒にかかっていたのですが、ただれてひどい有様だった、私がお前にこのことを言わずには死ねないと言って仮面を脱いだのですが“その時、手招きして呼んだのが私だ”、お前にこのことを言わずには死ねなかった、来たんです。そんなこともあったのです。そのおじいさんが証言してくれました。その時、手招きして呼んだのが私(おじいさん)だと。そんな証言もありました。

こんな私です。女性運動家になりましたよ。私に女性運動家になったという人もいます。いいですね。ありがたいことです。でも、ユン・ミヒャンという人は、私がはっきり言いました。タクシーに乗って、なぜ、何のために一緒にいるハルモニばかり気遣うんだ?と言ったら、ユン・ミヒャンが「ハルモニは生きているじゃないですか」と言ったんだ。死んだハルモニは、あのハルモニだけなのか?(キム・ボクトンを指しているようだ)生きているときに気を遣うのが人間だろう、死んでしまって何ができるっていうのかい? そんなこと言うな(と言った)。

いずれにせよ、問題を解決すると言ったんだから解決しなければならないだろう?と言うと、今も解決していると言うんだ。私はユン・ミヒャンが大統領になっても、そんなことは知らない。一から十まで一緒にやってきた人がいなくちゃいけないんだ。一緒に解決しなければいけない、と言いました。

私の覚悟は、挺身隊ハルモニと共にする歴史館の人たちがみんな使ってしまったんですよ。雨も漏るし。デモをやめて教育の場を建てるでしょう。堂々と教育をして、正しい歴史教育をして、両国の人たちが解決できるようにするためには、教育館を建てて拡張して、本当の教育、正しい教育をして、この人たちが謝罪と賠償を受けるためには、デモをやるつもりはありません。

なぜデモをやって大切な人たちに苦勞させるのですか。勉強しなければならないでしょう。

勉強するときは勉強して、しなければならぬからね。デモをやって金集めて何をするんですか。一つも使ったのはありません。そんなお金を集めずに教育の場に来て、少しずつ出してね。教授も先生もボランティアする人たちを招いてやらなければならないと思うし。私は大邱に歴史館をそうやって作ろうと思います。そのためにデモはやりません。

日本と韓国は隣の国です。若い人たちはお互い一緒に活発に過ごさなければなりません。歴史問題はそうやって解決しなければなりません。皆さん、そうじゃないですか？ 答えがないところを見ると、そうじゃないようですね。そうでなければいけません。両国の若い人たちは親しくしなければなりません。謝罪賠償は正しい歴史を知っているその人たちが解決する主人公です(にならなければいけません)。私はそんな覚悟をしました。だから気が楽になっています。慰安婦問題は必ず、挺身隊対策協議会の代表だったユン・ミヒャンさんが来て解決しなければなりません。国会議員はダメです。この問題、解決しなければなりません。私は間違っていますか。30年間、花壇のように[一生懸命]やってきました。

若い人たちが行ったり来たりして対話をしてこそ、問題が解決します。私は学がありませんが、いくら考えても、そうしなければ問題解決になりません。

繰り返すようですが、キム・ハクスンが始めて、イ・ヨンスが終わらせました(するつもりです)。今でもユン・ミヒャンさんが一緒に問題解決しようと来るなら、一緒にやりますよ。でも、国会議員はダメです。この問題解決以前にはダメですよ。

(ここから泣き始める)私はとても悲しくて恨めしかったんです。それだけではありません。ある人は大金をもらって。私がホテルで誕生日[会]をやったけど、挺身隊と共にするハルモニ市民の会の歴史館館長、事務局長、代表という人と、東チモールに千万ウォンを持って行ってやるんだそうです。ハルモニに使わなくちゃ！ 私がやって集めたお金なのに。私の誕生日に集めたお金なのに、どうして自分たちの勝手にするんですか？ それでも黙っていましたよ。もうやられてばかり、いなくもりです。やられる気力もありません。

私は鏡を見て話します。ヨンスよ、あんたは本当にえらいよ。歌もよく覚えているね。そんな私がやられたんじゃないですか。30年間やられたんなら、随分やられたでしょう？ でも何も言いませんでしたよ。それで皆さんの前で、カメラの前で、私が切に訴えているのです。

93年から本が出ましたよ。挺身隊対策協議会から。それを6500ウォンで売っていたんです。それは証言が間違っているし、私がそう話したんです。どうして売らなかって。でも、伊藤孝司という日本で写真を撮る人なんだけど、この人が来ると嫌がるんです。私がこの人に会いに行ったこともありました。その時は何も知りませんでした。悔しくて。ハルモニたちがか

わいそうだし。それで自殺しようとも思ったし、大使館の車も阻んで、死ぬほど苦しく一生懸命やったんです。そうやっても何もありません。

皆さん、繰り返すようですが、騙されるだけ騙されて、利用されるだけ利用されました。もう、気力もないし、それでも今日私は薬をいくつか飲んで、倒れないようにね。私が倒れたら誰が分かってくれますか。こんな悔しさ、腹立たしさを誰が分かってくれますか。分かりませんよ。

ただ、あの人(ユン・ミヒャン?キム・ポクソン?)の肩をもつひとだけです。岡崎トミ子さん、今もいるでしょ、鳩山由紀夫っていう人。私が 94 年にキム・ボクスンハルモニと二人で会いに行きましたよ。そしたら頑張ります、って言うておいて、総理になりましたよ。なったのはいいけど、あまりやり過ぎて。この方が西大門刑務所に 3 回やってきて、ひざまづいて謝ったんです。3 回も。こんな方ならできないことなどありませんよ。自分たちが悪かったと言って。自分たちの過ちを知らなければならぬと言って。日本の安倍総理は書類が出たら燃やしてしまうそうです。なくしてしまうそうです。そうして学生たちに、韓国は嘘を言っている、独島に行って私が何と言ったか知っていますか。独島様がもし私ほど軽かったら、もって行かれたでしょう。でも、独島様は天下の地のように分厚く、黙っていらっしゃるので。

日本は独島を竹島と言っています。日本の天皇は、どうしてまた天皇なんですか。地に住んでいるのに。そんな安倍が。もともと頭がおかしいんだから、治せませんよ。ヤバい奴だよ。もうこれ以上、安倍のツラは見たくもないですよ。

(また泣き始める)私が女の体で死ぬ思いで生きてきたのに、どうしてこんなに私が悲しく悔しい目に合わなければならないんですか。どうしてこんなに私が認められないんでしょうか。堂々と被害者の慰安婦なのに、なぜ挺身隊に売られなければならないんでしょうか。ハッキリした証拠もあるじゃないですか。なぜ私が泣かなければならないんですか。私の身の上、私自身があまりにも可哀想です。息子の多い家族で一人娘に生まれて、息子六兄弟に母がどうしていなかったのかと言うと、末の弟がいたんです。末の弟が泣いて、お乳を飲みに行っていた。

@이용수 할머니 기자회견(2020.05.07 장소:대구 풀워딩)

제가 92 년도부터 윤미향씨에게 (피해사실)신고해서, 윤미향씨가 도중에 나갔다가 다시 들어왔습니다. 이러면서 오늘날까지 같이 하고 있습니다. 그러면 정신대 대책협의회 박물관 지을적에 서대문 형무소였습니다. 그럴적에 박경림 텔런트하고 강의도 하고, 정신대대책위원회 사무실 가서 내가 증언을 했습니다. 박물관 짓는다는 거. 이랬는데 한번도 제가 하는 얘기는, “대표라고 하지마라. 부끄럽다”. 라고 했는데, 그럼 나를

대표 대우는 해줘야할거아닙니까. 그런거 한번도 없었습니다. 박물관이 2012 2015 년도에 세워졌습니다. 제가 미국을 노상 다녔습니다. 120 일 결의안 통과시키려고 워싱턴에 다니면서 해도 아무도, 돈한푼 보태준 사람 없습니다. 그 미국에 사는 교포 여러분들이 십시일반으로 할 적에 너무 그분들이 고마웠고 미안하고 그랬습니다.

그런데도, 결의안 통과시키면 얼마나 장합니까. 이런걸 할머니가 그렇게 하고 왔으면 환영이라도 해주던지. 그런거 하나도 없었습니다.

그뿐 아닙니다. 제가 92 년도부터 비행기를 탄게 110 번을 탔습니다. 갖은 상도 받았고, 아무도 정신대대책위라던지 여기에 “정신대할머니와 함께하는 시민모임”입니다. 정신대입니다. 정신대라는건 공장갔다온 할머니입니다. 공장갔다온 할머니라면서 위안부까지 판거 아닙니다. 위안부 활동하고 했는데 지금 들어가 있습니다.

일본이 어느걸 구분하겠습니까? 이걸 정신대 공장갔다온 할머니도 아니고 위안부도 아니고. 이걸 왜 확실히 못합니까. 이걸 확실히 구분했다면 일본이 해결할 수 있었습니다. 이걸 확실히 구분안하니 일본도 우왕좌왕하는거죠. 이런거도 책임이 있습니다.

날 한번도 대표대우 해준적 없고, 정신대대책위가 공동대표들이 있는데, 김 그 남편은 변호사고, 그 날이 수요일이라 데모(집회)하려고 김혜원씨가. “할머니. (따봉) 이래요” 그랬더니 윤미향이 그 따봉 손을 탁 칩니다. 그게 얼마나 알겠습니까. 하지만 참고 얘기 안했습니다. 여러가지 일이 있는데도 내가 참고 견뎠습니다.

샌프란시스코에 중국 판사가 32 년을 판사직했습니다. 우리가 소녀상 비석 세우고 한다니까. “아니 우리도 해야된다. 언니하고 같이해야된다.” 라면서 . 그사람 판사직 접고 우리랑 같이 했습니다. 2 년만에 한국 중국 필리핀 소녀상 세웠습니다.

8 월 14 일 남산공원에 그 소녀상을 모셔다 뵈었습니다. 이럴적에 정신대 대책협의회에서 박원순 시장이 협조를 해줬는데, 이걸 하려할 적에. “아니다. 다른것도 그렇지만 너희가 한거 없다. 내가 했다.” 마이크혼다나. 일본사람이라도 결의안 통과시키고, 소녀상 건립했고 이런분입니다. 이런분하고 와서 자기네들이 한다그래요. 정신대대책위에서. 아니다 이것만은 내가하겠다. 고 해서. 판사들도 참석하고 해서 남산공원에 옮겨뵈었습니다.

이용수가 뭘 잘못했습니까. 국민기금 받을적에 그것도 반대했고, 뭐든지 반대하고 하나도 저는 돈이 전부 아닙니다. 93 년도인가 94 년도에요. 김복순하고 문옥자하고 이용수하고 대사관앞에서 94 년 1 월 25 일날. 칼하나 갖고. 우리 셋이 죽으면 다른 할머니들 소원대로 안해주겠다. 그래서 단도 구해서 그날 수요일인데 무척 추웠습니다.오바 속에 단검 품고 저는 울었습니다. 근데 그런것도 보도 안합니다. 왜 그런 중한걸 보도 안하고.

정신대대책협의회라는 곳이 됩니까. 자기들과 같이 있는 할머니는 피해자고 다른데 있는 할머니는 피해자 아니에요. 나눔의 집도 그래요. 거기 있는 할머니들만 피해자고. 그 정신대 대책협의회 나비 할머니. 해서 이름 있어야 들어갈거 아닙니까. 김복동 할머니라고 하면, 그 할머니 돈입니까? 뭐든 그 할머니 시키고 시키고. 너무너무 이런건 잘못된거고 억울하고.

2015년 한일협정때입니다. 10억엔이 일본서 들어오는데 그 대표만 알고 대표가 알아서 그러면 외교통상부도 죄가 있습니다. 피해자들한테도 알려야지. 제가 알았으면 돌려보내는데. 그 (단체)대표들한테만 얘기하고 저는 몰랐습니다.

28일 공개할적에 저 서울에 있었습니다. 그때에 정신대 대책협의회 쉼터라는 곳에서 그걸 공개할 적에 외교통상부 장관 윤병세 아니고 차장이라카던가? 그분이 쉼터에 왔습니다. 제가 맥살 질라 그랬습니다. 자기들은 알고 있었을거 아닙니까. 28일 전에 들어왔을거 아닙니까. 10억엔 들어온거 몰랐습니다. 제가 나눔의 집에도 자주 갔습니다. 자주 가 있으면서 윤후남이라는 저와 동갑인 할머니 있는데. 아침에 제가 식사하려 들어가니까 너 여기좀 와봐라. 그때는 한참 됐습니다. 10억엔 나오고.

나는 암이 두군데 있다. 폐암 자궁암. 나는 그 10억엔에서 1억원을 받아야된다. 아들줘야된다. 하면서 읍디다. 그렇다. 그럼 써라. 하니까 자기가 못쓰겠다면서. 그때도 나눔의 집에 안시곤 소장은 이 얘기 안해줬습니다. 저는 돈이 10억엔이 언제 들어왔는지 모릅니다. 그때는 발표해가지고...

할머니들이 자기 정신 가지고 받은거 없습니다. 이 사람들이 정신없는 할머니들 이용해서 받았다고 하고. 그것도 저는 잘 모릅니다. 받은 사람 받은거고 이랬는데. 들어온다는걸 알아야죠. 들어온다는거 알았다면 전 그거 돌려보냈을겁니다. 그걸 속였습니다. 이런 상태입니다. 소소한건 참 얘기 안한것도 제가 많습니다. 하지만 이 데모할 때 하는건 아닙니다. 학생들이 멀리서 올거 아닙니까. 그 십시일반 돈을 꼬박꼬박 받습니다. 그걸 받아서 좀 보태서 점심이라도 학생들한테 먹이던지. 저는 그 생각에 수요일날 가면 그게 제일 마음이 아팠습니다.

이렇게 속고속고 살면서도, 제가 다니면서는 여성인권운동가다. 미국에서는 여성인권운동가다 하고 했는데. 제가 철학박사 받은것도 명예박사입니다. 제가 공부를 했으면 뭐라도 했을겁니다. 제가 공부안한대신에 듣고 겪은 것 당한 것 이렇게 제 철학이었습니다. 대구대학 홍덕률 총장님 있을 때 총장님 저 소원하나 들어주세요. 박사학위 받고 싶스빈다. 당장에 총장님이 얘기해줄게요. 하면서 그때 교육감 나왔을 적입니다. 교육감 나온 그 해에 5월 30일날 제가 철학박사 명예박사를 받았습니다. 제가 여태까지 보고 듣고 했던 이게 산 철학박사구나 라는걸 느꼈고.

2018년인지 19년인지 모르겠습니다. 11월 23일날 50개국에서 우먼 선출했습니다

2000 명을요. 대한민국은 이용수가 들어가 있습니다.이게 다큐멘터리로 나온답니다. 독일 베트남 감독, 파리 감독, 한국 정해성 감독하고 했습니다. 이렇게 얼마나 중합니까.안냈습니다. 한번도 (보도)나온게 없습니다.

얼마나 장합니까. 제가 배우지도 못하고 무식한데. 나눔의집 기록영화가 있습니다. 변영록 감독이 찍은 ‘숨결’. 그때는 아무도 없었습니다. 베트남 갔는데 애들 발목이 없어요. 물었더니 한국이 총으로 쏘서 없다고하니, 제가 “아이고 참 잘못했습니다”하고 빌었습니다. 제가 푼푼이 모은돈 500 만원 우리가 잘못했으니 드렸습니다. 이런것들 다 하면 그 기부금으로 들어온거 내놓는건 당연하죠. 한 할머니한테만 위해서 쓰는건 아니지 않습니까. 전국의 할머니들께 다줘야하는데 그게 아니었습니다.

그러면 30 년을 꼬박. 내 신고도 윤미향이가 받았고. 윤미향과 30 년을 해나오면서 지금까지 했는데. 이걸 해결해야될거 아닙니까. 왜 해결 안합니까. 해결도 안하고 저는 뭐 국회의원인지 장관인지 그런건, 거기 간 윤미향은 잘 모릅니다. 정신대 대책위원회에서 함께 해결하자고 했던 윤미향이가 그 일 해야된다고 생각하고, 지금도 그리 생각하는데.

오늘 아침에 전화왔었어요. “할머니 이거 해결할라고 하는거 아닙니까” 그래서 내가 “지금 나는 당신 같은 사람 모른다. 나는 국회의원 윤미향은 모른다. 정신대 대책협의위원회(의 윤미향만 안다) 왜 정신대가 위안부 하는데?” 이런거 따졌습니다.

또 다른 사람이 이사장됐다고(이나영 신임 이사장) 전화왔길래 난당신 같은 사람 모른다고 했습니다. 이게 제가 잘못된 겁니까? 왜 해결하려고 했으면 해결해놓고 가던지. 자기 사육 차리려고 위안부 문제 해결 안한다음에. 어디 엄한데 가서는 “지금해결하려고 한다” 이게 말이 됩니까. 이런 사람이 국회의원 해서 되겠습니까? 안됩니다. 위안부 문제 해결해야합니다. 국회의원 못합니다.

저는 제일 가슴아픈게 수요일 퇴약별에 있으면서도 (학생들이)부모님한테 푼푼이 받은돈 그걸 가지고 내놓습니다. 저는 제일 가슴아픈게 그겁니다. 그거 제가 보고 “이걸 받아야되나”한 적이 있는데. 단체 사람들은 그걸 좋은듯이 받습니다. 너무하다는 생각이 들었습니다. 저는 나이가 많아 기력업습니다. 저는 할만치 했습니다.시작은 김학순 할머니가 했습니다. 마지막은 예, 당당한 피해자 당당한 특공대 피해자 가미가제 피해자 이용수가 마지막을 할겁니다.

저는 생각이 수요일날 나와서 학생들 나와서(집회) 이거 공부안됩니다. 제 생각입니다. 제 각오입니다. 저는 수요 데모를 마칩니다. 마치고. 이것 때문에 학생들이 마음에 상처가 크다고 생각합니다. 이 데모를 마치고 일본간 한국간 젊은 사람들이 왕래를

하면서 친하게 지내고 제가 사죄 배상은 적어서 백년이고 천년이고 가도 사죄배상을 받아야합니다.

수요일 집회 없애고, 제가 우리 대구에 역사관이 있습니다. 이것 또한 정신대 할머니와 함께하는 시민모임 입니다. 그러면 일본인 이용수가 정신대냐 위안부냐. 당당히 위안부로 나와서 싸움하면서, 왜 정신대에 속해있느냐. 이 얘기 누차 듣습니다.그런데도 그게 무슨 말인지 몰랐습니다. 또한 서울에도 그랬습니다. 정신대대책협의회. 정신대 협의회입니다.위안부 아닙니다. 이렇게 하면서 제가 그렇게 미국으로 일본으로 세계로 돌아다니면서 해도, 이 정신대 시민모임에는 내가 혼자 못가잖아요. 사람 데리고 가야하는데. 내가 어떻게든 구해서 데리고 다녔습니다. 그 많은 행사하면서도

때로는 참 부끄럽기도 했습니다. 어떻게 이용수가, 내가 당당한 피해자인데. 윤미향씨한테 신고할 적에 할머니 복지하는 김신실이라는 사람이 있었습니다. 어떤 교수님이 오셔서 “이 할머니가 틀림없느냐”고 하니깐, “아닙니다. 가신 날짜를 몰라요.” 말이 됩니까. (일본)간 날짜를 모른다고. 근데도 제가 똑똑히 증언했습니다. 신주쿠 가미가제 부대 찾았고. 98 년도 가서 그 군인들 만나고. 98 년도 가니까 소년이 할배가 돼서 그 할배가 증언대로 나왔어요. “이 할머니가 그때 다섯명 왔는데, 거기 있던 사람”이라면서. 이 할아버지가 증언했습니다. 제가 46 년 5 월달쯤 나왔는데 그해에 무척추웠습니다. 어떤 여자아인지 모르고 나오라카는데 제가 무서워서 못나가니까. 나가니까 울면서 매독이 걸려 있었는데. 짓물러서 엉망이더라. 내가 너한테 이 말 안하고는 죽을 수 없겠다하면서 가면을 벗는데 “그때 손짓해서 불러낸게 나다” 너한테 이말안하고는 죽을 수 없어서. 왔었어요. 이런 것도 있습니다.그 할아버지가 증언해줬죠. 그때 손짓해서 불러낸게 나(할아버지)라고. 그런 증언도 있었습니다.

이런 나입니다. 여성운동가가 됐어요. 저를보고 여성운동가 됐다는 사람도 있습니다. 좋은거죠. 고마운 말이죠. 하지만 이 윤미향이라는 사람은 내가 분명히 얘기했어요. 택시 타고 왜 뭐 때문에 같이있는 할머니만 챙기노? 라고 하니 윤미향이 “할머니는 살아 있잖아요”라고 하더라. 죽은 할머니가 그 할머니 뿐인가?(김복동 가리키는 듯) 살았을때 해주는게 인간이지 죽었을 때 뭘해줘? 그 따위 소리하지 마라(고 했다).

어쨌든 이 문제 해결한다고 했으니 해결해야 안되나? 라고 하니. 지금도 해결하고 있다더라. 난 윤미향이 대통령 됐다고 하더라도 그런거 모른다. 하나부터 열까지 같이해온 이 사람이 있어야된다. 같이 해결해야된다. 라고 했습니다.

제 각오는 정신대 할머니와 함께하는 역사관 그사람 다 해먹고 나갔어요. 비도 새고.

데모를 마치고 교육장을 지을겁니다. 당당한 교육을 시켜서. 올바른 역사교육 시켜서 양국간에 이사람들이 해결하도록 하기 위해선 교육관을 짓고 확장시키는 참다운 교육, 올바른 교육을 시켜서 이 사람들이 사죄와 배상을 받아내기를 하기위해선, 데모는 안합니다.

왜 데모를 해서 귀한 사람들을 왜 고생시킵니까.공부해야죠. 공부할시간 하고, 해야되기 때문에. 데모해서 돈 걸어서 뭘합니까. 하나도 쓴거 없습니다. 그런 돈 걸지말고 교육장 와서 푼푼이 내고, 교수도 선생님도 봉사활동 하는 사람들로 초빙해서 해야된다고 생각하고.저는 대구에 역사관을 그렇게 만들려고 합니다. 그렇게 하기 위해선 데모는 안합니다.

일본과 한국은 이웃나라입니다. 젊은 사람들은 서로 함께 활발하게 지내야합니다. 역사 문제는 그렇게 해결해야 합니다. 여러분 아십니까? 대답 없으신거 보니 아닌가보네요? 그래야합니다. 양국간 젊은 사람들이 친하게 지내야 합니다. 사죄배상은 옳은 역사를 아는 그 사람들이 해결할 주인공입니다.(이 되어야합니다) 저는 그런 각오를 했습니다. 그러니 마음이 편합니다.이 위안부 문제는 반드시, 정신대 대책협의회 대표였던 윤미향씨가 와서 해결해야합니다. 국회의원 안됩니다.이 문제 해결해야합니다. 제가 틀렸습니까. 30 년을 꽃밭같이 해나왔습니다.

젊은 사람들이 오고가며 대화를 해야 문제가 풀립니다. 제가 무식하지만 백번생각해도 그렇게 해야 문제가 해결됩니다.

거듭 말씀드리지만 김학순이 시작했고 이용수가 마무리했습니다(할겁니다) 지금이라도 윤미향씨가 같이 문제 해결하려고 온다면 같이 하겠습니다. 하지만 국회의원은 안됩니다 이 문제 해결전엔 안됩니다.

(이때부터 울기시작)제가 무척 서러웠습니다. 뿐만 아닙니다. 누구는 떼돈을 받아먹고. 제가 호텔에서 생일을 했는데. 정신대함께하는 할머니 시민 모임의 역사관 관장, 사무국장, 대표라는 사람하고 동티모르에 천만원 갖다준답니다. 할머니한테 써야지요! 내가 해서 거둔 돈인데. 내 생일에 모인 돈인데 왜 자기들 마음대로 한답니까? 그래도 가만있었습니다. 이제는 더 당하지 않을겁니다. 당할기력도 없습니다.

제가 거울보고 얘기합니다. 용수야 너 참 장하다. 노래도 기억하고. 그런 제가 많이 당한거 아십니까. 30 년 당하면 많이 당하지 않았습니까? 그래도 말 안했습니다. 그래서 여러분 앞에. 카메라 앞에 내가 하소연합니다.

93년부터 책이 나왔어요. 정신대대책협의회에서. 그걸 6500 원갖고 팔더라고. 그거 증언 잘못돼있고 내가 그렇게 얘기했어요. 왜 파냐고. 근데 이토 다카시라고 일본에 사진 찍는 사람있는데 이사람 오면 싫어해요. 내가 이 사람 맞으러 나간적도 있어요. 그땐 아무것도 몰랐어요. 분하고. 할머니들 불쌍하고. 그래서 자살하려고도 생각을 했고, 대사관 차도 막았고 죽을똥살똥 열심히 했습니다. 그렇게 해도 아무것도 없어요.

여러분 되풀이 하지만 속울만큼 속았고 이용당할만치 당했습니다. 이제는 기력이 없어서 그래도 내가 오늘 약을 몇종류나 먹고, 안쓰러지려고. 내가 쓰러지면 누가 알아줍니까. 이런 억울함 분함 누가 알아줍니까. 모릅니다.

오직 그사람(윤미향? 김복동?) 두둔하는 사람 뿐입니다. 오카사키 도미코상. 지금도 있잖아요 하토야마 유키오라고. 내가 94 년도에 김복순 할머니하고 둘이서 찾아갔어요. 그러니 열심히 하겠습니다. 라고 하더니 총리가 됐어요. 됐는데 너무 설쳐서·이분이 서대문 형무소 세번 찾아와서 무릎꿇고 빌었어요. 세번이나. 이런 분이려면 뭐가 안되겠습니까. 자기네들 잘못했다고 하고. 자기네들 잘못된걸 알아야된다고 하고. 일본 아베 총리는 서류가 나오면 태워버린답니다. 없애버린답니다. 그래놓고 학생들한테 한국이 거짓말한다. 독도에 가서 제가 뭐라고 한줄 압니까. 독도님이 만약에 저만큼 가벼웠다면 꺾여갔습니다. 하지만 독도님이 천하땅처럼 두껍게 묵직하게 계시니까.

일본이 독도 죽도라고 합니다. 일본 천황은 왜 또 천황입니까 땅에사는데. 그런 아베가. 지랄병 고치면 고치지 천성은 못고칩니다. 죽을라고 환장한놈이지. 더 이상은 아베 꼬라지 보기 싫습니다.

(이때 또 울기시작)내가 여자 몸으로 죽을힘을 다해 살아왔는데 왜이리 내가 설움받아야합니까. 왜이리 내가 인정받지 못합니까. 당당한 피해자 위안부인데 왜 정신대로 팔려야 합니까. 뚜렷한 증거 있지 않습니까. 내가 왜 울어야합니까. 내 신세가, 내 자신이 너무 불쌍합니다. 남의 고명딸로 태어나 아들 육형제에 갔다오니까 엄마가 왜 없었냐고 하니 막내 동생이 있더라구요. 막내 동생이 울어서 젖 먹이러 갔었다.